

県政への反映状況（令和7年度「県政への提言」）

<令和7年度に取り組んだもの及び令和8年度の実施状況>

● 岡山県総合グラウンドの改修について

ファジアーノ岡山の J1 昇格に伴う観客増に対し、新スタジアム建設の議論が行われているが、建設には長期間を要する。県外ファンの機会損失を防ぐため、芝生席への簡易立ち見席設置や、改修後 20 年が経過した現状を踏まえた席数増を含む全面改修の検討をしてほしい。

- ⇒ J F E 晴れの国スタジアムでは、ファジアーノ岡山が J 1 昇格後、全試合のホームエリアのチケットが完売しており、試合を観戦したくてもできない状況が生じているため、当面の対応として、スタジアムの南芝生席に鉄骨ユニットによる座席（1,160 席）を増設する工事を令和 8 年度中に実施することとしています。（都市計画課）

● 子育て支援の意識改革について

愛媛県で家事シェア推進冊子を発行したというニュースを見た。非常によい取り組みだ。男女雇用機会均等法により、女性が社会で働く場はかなり整ったが、整ったのは「社会の場」だけで、家庭内の意識改革は遅れたままだ。

意識改革は難しいかもしれないが、知るきっかけがなければ始まらないため、愛媛県のように、何気ない言葉の裏に隠れた無意識の役割の押付けを気づかせるような取り組みを岡山県でもしてもらいたい。

- ⇒ 県では、男女ともに協力して家事・子育て等を担う共育を推進するため、家庭内における家事・育児が見える化し、理想的なシェアの形についてパートナーと話し合うことができるコミュニケーションツールとして「家事・育児シェアシート」を、令和 8 年度中に制作・配布することとしています。

また、引き続き、ウィズカレッジ事業を通じて、固定的な性別役割分担意識の解消や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に対する気づきの促進につながる意識啓発に取り組むとともに、男性育児休業取得等促進事業を通じて、男性の家庭生活等への参画を促進しています。

（子ども未来課、人権・男女共同参画課）

● クマ出没時情報の可視化について

クマの出没情報を地図にマークする等で、わかりやすく情報提供をしてほしい

- ⇒ 令和 7 年 11 月 9 日から、自然環境課のホームページにて、地図上でクマの出没地点がわかるようにマークをつけ、随時更新することとしました。

（自然環境課）

● **LINE 配信表示の見直しについて**

LINE 配信について、より効果的な広報活動のため、ユーザーの立場に立って設計を抜本的に見直した方がよい。

⇒ ユーザーにとって使いやすく、また、県にとっても効果的な情報発信が行えるよう、令和 8 年度中に県公式 LINE のリッチメニューを改修するほか、セグメント配信を取り入れることとしています。

（公聴広報課）

● **道路占有料について**

道路占用料の支払い方法は金融機関もしくは県の事務所の二択しかなく、毎年不便に感じている。多様な支払方法を設けてほしい。

⇒ 令和 8 年 9 月下旬から、eL-QR（QR コード）を用いた税外公金収納を開始予定です。

（道路整備課、会計課）

● **自動通話録音の導入について**

職員やスタッフに対するハラスメントを抑制するため、県庁舎及び県管理施設すべてに自動通話録音を導入してほしい。

⇒ 令和 8 年度から、希望のあった所属に対して試験的に自動通話録音を導入しています。

（総務学事課）

● **県立高校の学校徴収金の管理について**

保護者が、ゆうちょ銀行を利用して学校徴収金を払い込む際、払込先口座として「岡山県高等学校 P T A 連合会」が指定されるが、学校または教育委員会に直接送金される仕組みに変更すべきだ。

⇒ 令和 8 年 5 月 11 日振替分から、学校徴収金の払込先口座を「岡山県教育庁財務課」に変更し、保護者の皆さまにもその旨をご連絡しました。

（教育庁財務課）

● **県立図書館における電子図書館機能の整備について**

県立図書館に電子図書館機能を整備してほしい。

⇒ 県立図書館では、郷土に関するデジタル資料をインターネット上に公開するとともに、電子書籍を利用できるよう、令和 8 年 11 月頃の導入開始に向けて準備を進めております。

（教育庁生涯学習課）

● 交通規制標記等の補修依頼方法について

道路の止まれ・横断歩道・白線などの補修依頼方法が分かりづらいため、ホームページで分かりやすく案内していただきたい。

⇒ 県警交通規制課のホームページにおいて、標識及び標示の管理者が誰になるか具体例を示し、公安委員会の管理する標識及び標示に対する意見・要望を伝えることができるようにしました。

(警察本部交通規制課)

<令和6年度以前の提言で令和7年度に取り組んだもの及び令和8年度の実施状況>

● マダコのリソース管理について

マダコについて、今後は遊漁と漁業の住み分けを図る方針とのことだが、一部にだけ利益が出るような中途半端な施策でなく、誰から見ても公平な内容としてほしい。

⇒ 令和5、6年度に「岡山県海面におけるマダコ遊漁実態調査」を実施し、遊漁の状況把握を行いました。

また、令和7年度からマダコ釣りの遊漁者が多い海域において、マダコ釣りの自粛に係る周知・啓発を行っています。

(水産課)